

●目的

高齢者が健康で、生きがいを持っていきいきと暮らしていくための支援として、安全安心なバランスのとれた食事や高齢者の孤食や引きこもりの解消も視野に入れ、食事をきっかけとした地域コミュニティの場を作っていくための事業です。

●活動内容

- ・実施時期
- ・実施場所
- ・対象者、参加人数
- ・実施内容

平成28年5月3日（火・祝）
どんたく南区演舞台（大橋駅西口広場）

地域住民約300名、大学関係者6名、ヘルスメイト8名
南区で実施した災害食レシピコンクールの入賞レシピの紹介も兼ねて、地域住民に災害時の食についての啓発イベント

- ・備蓄食材を使った災害食の試食や実演
- ・災害時の食に関するポスターの掲示
- ・備蓄食材の展示やレシピ配布



平成28年9月7日（水）
純真短期大学 短大棟

地域住民24名、学生18名、ヘルスメイト3名
南区で実施した2つのレシピコンクールの入賞レシピを地域の高齢者と学生、食生活改善推進員と一緒に調理実習し、家庭でのおすすめ備蓄食材等に関するグループワークなどを実施



●活動の成果・効果

どんたく南区演舞台には、ふだん食育に興味・関心がない人も試食や展示に興味を示し、よい啓発の機会になった。入賞レシピの受賞者の学生さんや先生方にも協力していただいた。

料理教室は短大の調理実習室に地域の方が来られ、学生さんとの交流を楽しまれた。2事業とも管内の短期大学と食生活改善推進員（ヘルスメイト）と連携した事業で、学生さんと参加された方とも満足度が高かった。

●課題、今後の展望

災害時の食事は各家庭の家族構成や事情で異なるため、作成したレシピ集の普及以外に、自分の家庭にあった備蓄などを各家庭で検討していくよう、校区の防災訓練などでの啓発もすすめていきたい。

団体の紹介や食育に関するPRなど

福岡市南区保健福祉センター健康課・衛生課

南区民の健康づくりのため、おいしく安全で健康的な食生活を支援する事業を行っています。

6月の食育月間、8月の食品衛生月間の催しや2月の食育講演会&サイエンスカフェにもぜひご参加ください。

記入者（所属）
（連絡先）

南区保健福祉センター健康課
Tel 092-559-5116 / fax 092-541-9914
E-mail kenko.MWO@city.fukuoka.lg.jp